

藤枝市週休2日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第1条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休2日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第2条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（6日間）、夏季休暇（3日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工期 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工期に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工期の割合（休工期数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 週休2日 対象期間において、4週8休以上（現場閉所率が28.5%以上になることをいう。以下同じ。）に相当する休工期を取得したと認められる状態のことをいう。

（費用の計上）

第3条 週休2日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、別表に定めるところにより、労務費及びそれぞれの経費に補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第4条 週休2日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに4週8休以上の休工期取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工期取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工期及び現場閉所率について確認を行う。なお、4週8休以上の休工期が確保できなかった場合には、別表に定めるところにより、現場閉所率に応じた費用計上による減額変更契約を行うものとする。

（工期設定の条件）

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪日の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪日は地域ごとに算出が困難なため、「0.8」とする。
- (2) 工事の性格 () 日
- (3) 地域の事情 () 日
- (4) 自然条件 () 日
- (5) その他 () 日

別表

現場閉所率		21.4%未満	21.4%以上 25%未満	25%以上 28.5%未満	28.5%以上
休工日数		4週6休未満	4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
補 正 係 数	労務費	1.0	1.01	1.03	1.05
	機械経費（賃料）	1.0	1.01	1.03	1.04
	共通仮設費率	1.0	1.02	1.03	1.04
	現場管理費率	1.0	1.03	1.04	1.06